
2007年3月期通期の業績予想



- 既存事業への経営資源の集中により、既存事業一つ一つの売上規模を拡大し、収益力を強化していくことを至上命題とする。

既存事業

モバイル事業

既存のbtoBtoCモデルをパッケージングし、ASPとして横展開を狙っていく。

ソリューション事業

サービスラインアップの充実、グループ会社との連動による提案力の強化。

新規事業

メタデータ事業の立ち上げ、収益化。

2007年3月期業績予想(単独・連結)



- 中核事業での売上拡大で、連結売上1,262百万を予想。
- 既存事業とグループ連携を中心に収益を上げ、連結での営業利益92百万円、経常利益35百万円、当期純利益27百万円を予想。

	第8期通期実績 (2006年3月) 連結	第8期通期実績 (2006年3月) 単独	第9期通期予想 (2007年3月) 連結	第9期通期予想 (2007年3月) 単独
売上高	731	661	1,262	1,093
営業利益	95	83	92	85
営業利益率	-13.0%	-12.6%	7.3%	7.8%
経常利益	117	100	35	28
経常利益率	-16.0%	-15.1%	2.8%	2.6%
当期純利益	432	427	27	27
純利益率	-59.1%	-64.6%	2.1%	2.5%

(単位: 百万円)

売上予想:

- ✓ トラベルナビゲータのASP化開始
- ✓ 位置情報関連のプラットフォームの多様化
- ✓ モニタリング倶楽部の堅調な増加
- ✓ 企画開発運用案件の積極的な営業

収益:

- ✓ グループ連携による内製化の促進による収益率の向上。
- ✓ 開発運用案件の増加による安定収益の確保

- btoBtoC案件とbtoB案件の両面展開。
- 既存事業を強化することで安定した売上構成を目指す。

